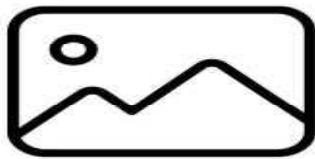




# 立志の丘

第44号  
R7.3.14  
西目中学校  
文責：三嶋

## 第78期生50名 卒業おめでとう



NO IMAGE



8日(土)に、保護者の皆様と、由利本荘市教育委員会 教育長職務代理者 \*\*\*\*様をはじめ多くのご来賓の皆様をお招きし、令和6年度西目中学校卒業式を挙行することができました。

卒業生一人一人が卒業証書を受け取り、充実感と新たな出発への決意に胸を膨らませました。

\*\*\*\*PTA会長様からは、祝辞として卒業生に温かいメッセージをいただきました。そして、在校生を代表して2A\*\*\*\*さんが3年生へ「送辞」を送り、卒業生を代表して3A\*\*\*\*さんが「答辞」を述べました。

最後の「卒業の歌」では、「旅立ちの日に」を全校で合唱した後、3年生が「時を越えて」を合唱し、体育館中に美しいハーモニーが響き渡りました。答辞と卒業の歌には、保護者、教職員、友達への感謝の気持ちがあふれ、参列者に大きな感動を与えました。この感動を共にした在校生にも、先輩から受け継ぐ西目中学校の伝統の重みと、誇りが感じられたと思います。

### 「卒業証書授与」 ゆりほんTV放送日程

3月18日(火)～24日(月)  
本荘北中・西目中・矢島中  
(平日)午前9時～10時、午後5時～6時  
(土日)午前9時～10時、午後8時～9時

## 卒業式「答辞」卒業生代表 \*\*\*\*さん

積雪が多かった今年の冬も終わりを告げ、校庭の木々の芽もふくらむ季節になってきました。本日、この佳き日、私たち七十八期生、五十名は、この西目中学校を卒業します。私たちのために、このように晴れやかな卒業式を挙行していただき、心より感謝申し上げます。

私たちがこの西目中学校に緊張と大きな期待を胸に入学したあの時から、三年が経ちました。未だに「卒業」という言葉に実感がわかず、時の経つ早さに驚きを感じています。

そして二年生。始めの頃は、先輩と呼ばれることに実感がわかず、とまどいもありました。そんな私たちが先輩として、二年生としての自覚を新たにしたのが少年式でした。自分の決意を一文字で表し、自分の将来について深く考えたり、自分の決意を堂々と発表したりすることができました。

二年生の後期の後半になると、三年生から受け継ぎ、様々な行事や部活動などで先頭に立ち、全校を引っ張っていく立場となったことで、責任の重さを感じました。目標に向かって練習や準備をし、喜びと悔しさの両方をみんなで分かち合えたことは忘れられない大切な思い出です。

そして三年生。すべての行事に「最後の」という言葉がついてきました。その言葉が三年生としての自覚と責任を実感させてくれました。



NO IMAGE



NO IMAGE

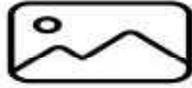


NO IMAGE



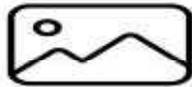
生徒会テーマ『覇気～吹かせ新風』のもと、様々なことがありましたが、私たちは、あらゆる場面で工夫したり、互いに支えたりすることで、新しい風を吹かすことができましたと思います。

学年問わず一丸となった運動会。今年度から「体育祭」から「運動会」に変わり、紅白対抗になるなど、大きく変更しました。練習では、勝つためにはどう



NO IMAGE

したらいいか、互いに話し合うなど、本番に臨むまでの過程がとても印象深かったです。大縄や全員リレー、障害物競走、生徒会企画の新種目など、とても白熱したものになりました。私たちは、各委員会のリーダーとなり、役割分担をしながら一つの行事を進めていくことの大変さを痛感しました。しかし、仲間と運動会に向けて取り組んできた時間の中でそれに勝るほどの楽しさや喜びを肌で感じることができました。



NO IMAGE

合唱コンクールも実施した西中祭。三年生が主体となって全校を引っ張っていく最後の行事だったこともあり、練習の段階から三年生の気持ちが一つになり、みんなが笑顔でした。前日祭では、生徒会総務部員のオープニング、三年生による圧巻の書道パフォーマンス、のど自慢大会やクラスのビデオ発表などで盛り上がり、西中祭への気持ちが一層高まりました。モザイクアートでも全校生徒が協力して作業し、一人一人のピースのつながりが一つの作品に仕上がりました。大きな達成感が感じられ、西中生の創造力を大いに発揮することができました。



NO IMAGE

そして最高の雰囲気でも迎えた本番。校長先生があいさつの中でテーマ曲でもあったライラックを歌ってくださり、ダンスや合唱を控える私たちの緊張をほぐしてくださいました。

そのおかげで、保護者の方々に、一生懸命練習したダンスを披露することもできました。

また、中学校生活最後の合唱コンクールでも、最高学年として最高の歌声を響かせようと、クラスが団結



して練習に励みました。各パートのバランスが整わず悩むこともありましたが、指揮者や先生方のアドバイスに耳を傾け、その改善点を一人一人が意識して練習に励みました。その結果、各パートが融合し、本番のステージでは、今までにない最高の歌声を届けることができましたと思っています。体育館に響く歌声は、今までの嬉しいこと、つらいことなど、様々な思い出が詰まっていたように感じました。



在校生の皆さん、今まで私たち三年生を支えてくださり、ありがとうございました。これからは皆さんが西目中学校を引っ張っていく立場

になります。誰かに期待されることで、大きな責任とプレッシャーを背負うこともあるでしょう。そんな時



こそ、周りの人たちに目を向けてみてください。どんな気持ちでいても、ずっとそばにいてくれる人がいるはずです。そんな人たちがいることを力に変え、これからも仲間と助け合い、覇気をもち続けてほしいと願っています。みなさんを私たちは心から

応援しています。そして先生方。先生方は、ずっと私たちを信じてく



ださいました。丁寧に寄り添って授業して下さった先生。気が緩んでいる私たちを容赦なく叱って下さった先生。前向きに進むことができるように力強く

背中を押してくださった先生。素直になれず、反発したこともありました。 

しかし、何かにつまずいてしまった時、いつも探すのは先生方の姿でした。どんな時も寄り添って、親身になって話を聞いてくださる先生方は、とても心強かったです。私たちがここまで成長できたのは、紛れもなく先生方のおかげです。心から感謝申し上げます。卒業しても、どうぞ私たちを見守っててください。 

そして、私たちを一番に支えてきてくれた家族。思春期の私たちは素直になれなかったり、八つ当たりしてしまったり、困らせてしまうことがたくさんあったと思います。それでも、私たちの一番の味方でいてくれました。これからもよろしくお願いします。 



最後に、一緒に過ごしてきた仲間たち。九年間、またはそれ以上の付き合いの仲間たち。かけがいのない時間を一緒に過ごしました。何気ない会話で、声が出なくなるほど笑ったり、休み時間に思いっきり遊んだり、そんな時間が一番楽しかったです。幾度となく意見を交わし、時には衝突し、思い悩むこともありました。だからこそ私たちは、全員が協力し、全力で三年間楽しむことができたのだと思います。 



卒業したら離ればなれになってしまいますが、いつかまた会えたら、またみんなで笑い合いましょ。このメンバーで中学校生活を送れたことは、一生の宝物です。本当にありがとう。感謝の言葉しかありません。

今まで、たくさんの人と出会い、そこからたくさんのことを学んできました。その学びを糧に、これからも私たちは夢や大きな目標に向かって歩みを進めていきます。 

感謝の気持ちを忘れず、人とのつながりを大切に、立志の丘で学んだことを心に刻み、それぞれの夢に向かって、夢を力に前進し続けることを誓い、答辞といたします。 



令和7年3月8日  
卒業生代表 \* \* \* \*

## 令和7, 8年度同窓会役員が決まりました

「西目中学校同窓会会則」と「三役選任内規」に則って、今年度は役員改選の年となりました。各町内会長から推薦された理事12名の中から三役候補5名を紙上投票で選出し、3月11日(火)に、新理事による役員会が行われ、三役が選出されました。新体制となりますので、役員の皆様、どうぞよろしくお願ひします。

### 【令和7・8年度新役員】

No.	役職	ご氏名	町内
1	会長	**** 様	出戸
2	副会長	**** 様	豊栄
3	副会長	**** 様	海士剝
4	副会長	**** 様	校長
5	顧問	**** 様	豊栄
6	顧問	**** 様	沼田
7	会計監事	**** 様	若松町
8	会計監事	**** 様	潟端
9	理事	**** 様	沼田
10	理事	**** 様	田高
11	理事	**** 様	潟保
12	理事	**** 様	井岡
13	理事	**** 様	中沢
14	理事	**** 様	中高屋
15	理事	**** 様	上高屋
16	庶務幹事	**** 様	教頭
17	会計幹事	**** 様	教務

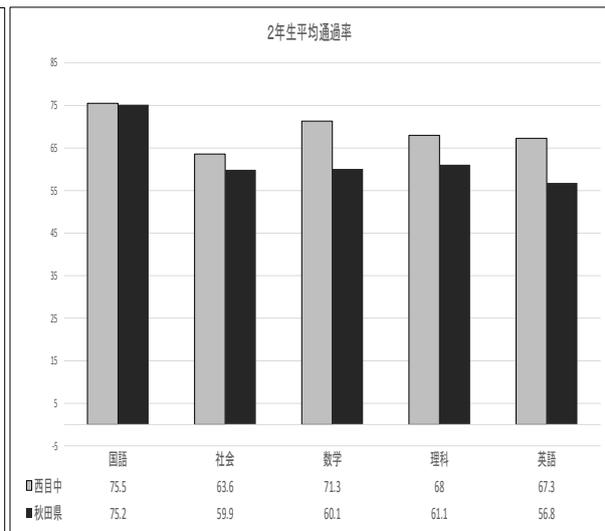
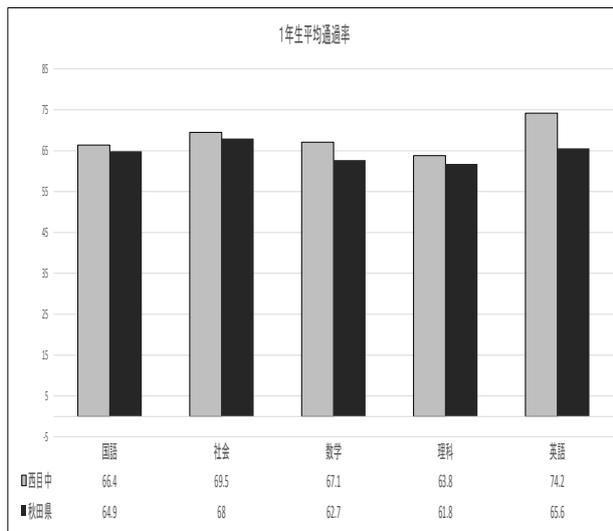
※ 副会長1名(母校の校長)および  
庶務幹事1名(母校の教頭)、  
会計幹事1名(母校の教務)は、  
新年度の体制が決定してから  
正式に決まります。



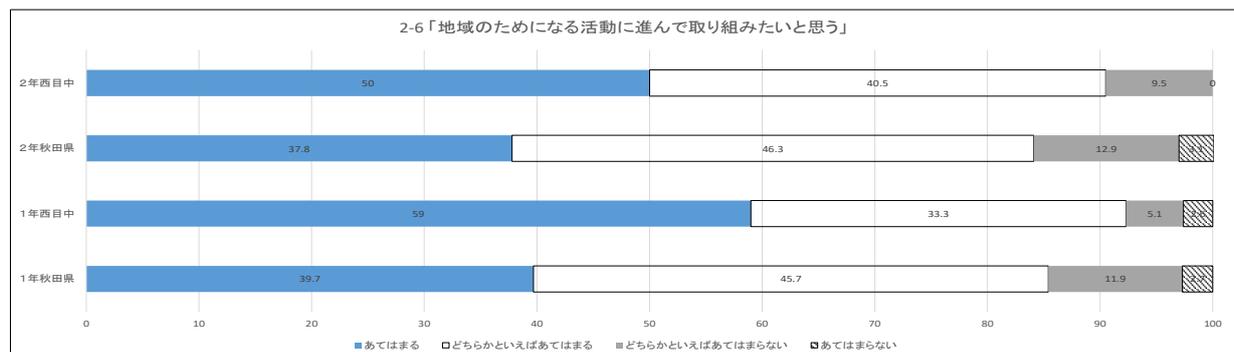
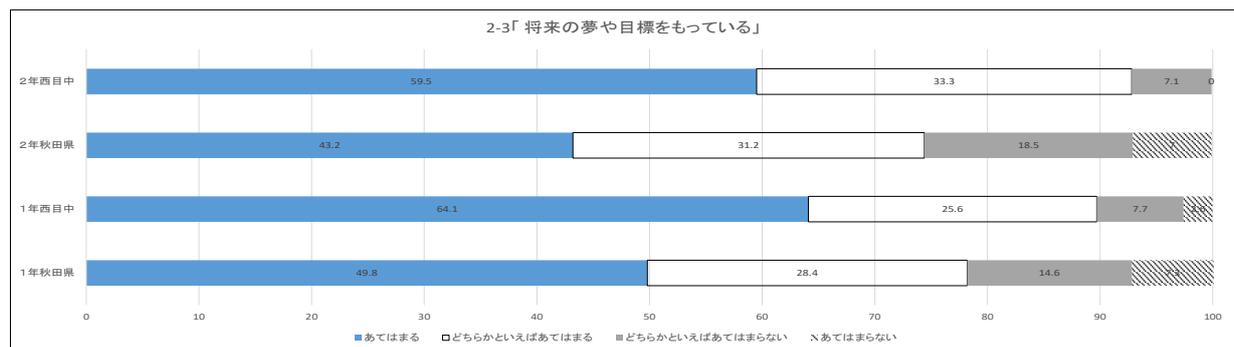
※ 11日(火)、同窓会役員会のようなすです。

# 秋田県学習状況調査結果について

1月5日(木)に全県の1・2年生を対象に実施された「秋田県学習状況調査」の結果の詳細をお知らせします。調査は、国語、社会、数学、理科、英語の5教科と質問紙調査が行われました。1・2年生ともに全教科の平均で県平均を上回ることができ、ご家庭からのご支援に感謝の気持ちでいっぱいです。この結果を受けて、本校では成果をまとめ、設問ごとの課題を分析し、指導の改善・充実に向けた取組を進めております。具体的には、教科ごとの授業での回復学習とともに必要に応じたSS(ショートスタディー)の時間に補充学習を行ってまいりました。当該学年の学習内容はすべて理解して進級するのが理想です。春季休業中もご協力の程、よろしくお願いいたします。



質問紙の結果でも、学校教育目標「夢を力に」やSDGsに関連する項目において、肯定的な回答の割合が高くなっており、これまでの教育活動により一定の成果があったと評価しております。



今後も取組を継続し、さらに改善してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。